

令和5年度 情報提供委員会活動報告

令和5年度事業内容

- ・地区防災計画作成補助
- ・防災士インタビュー
- ・家庭での安全対策紹介
- ・各区防災取組事例紹介
- ・会員アンケート

アンケート回答率

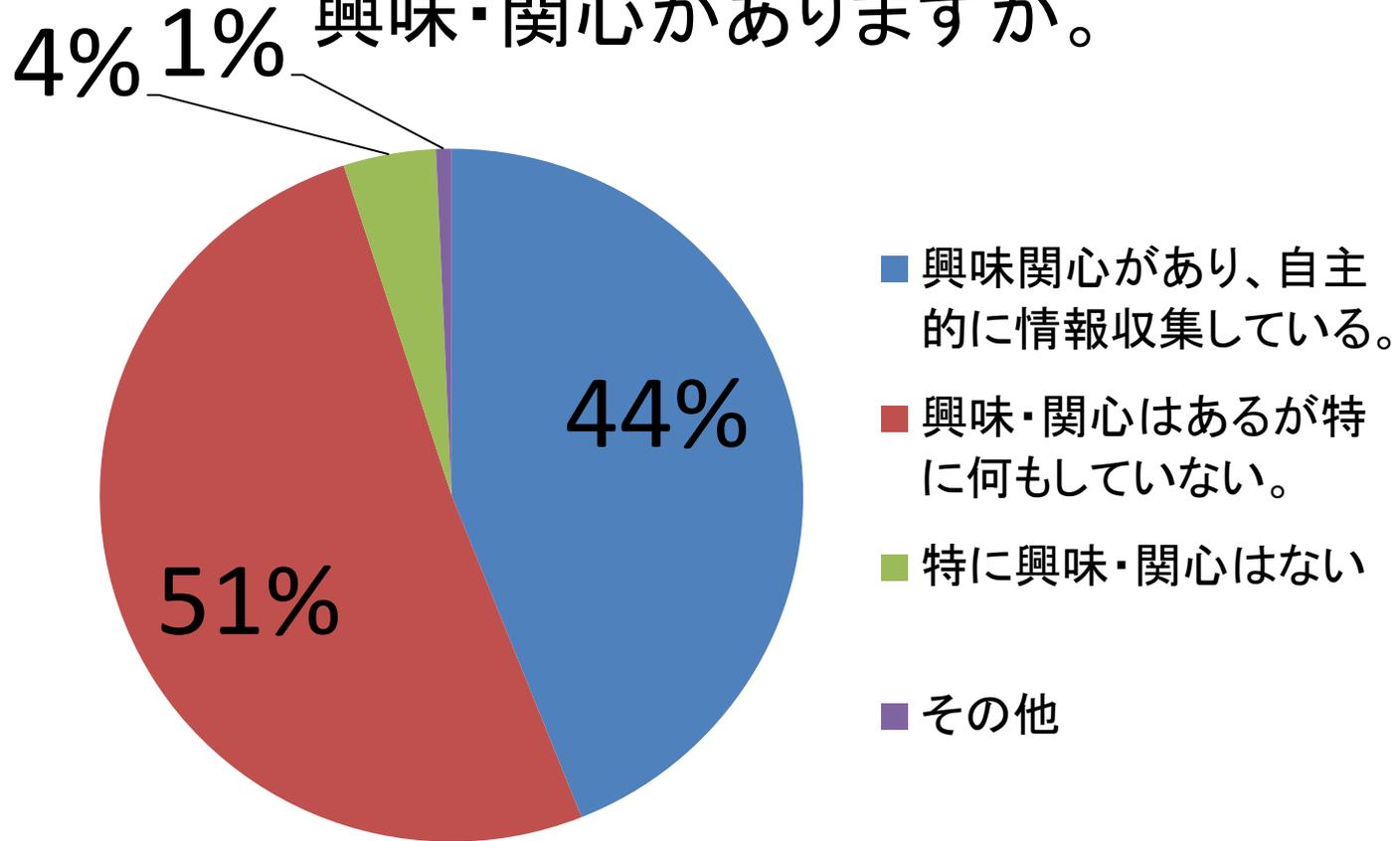
回答 140件

回答率 60%

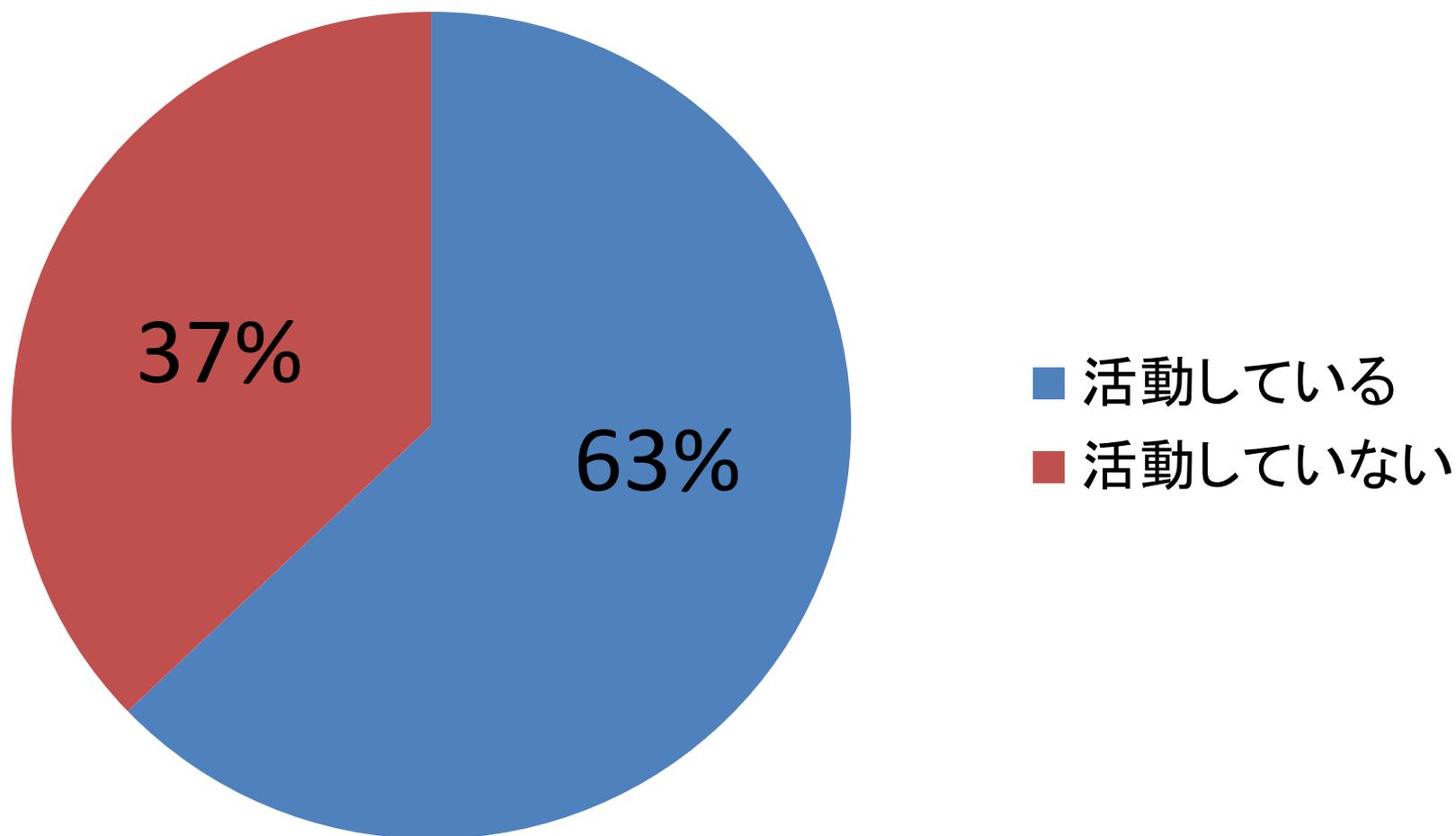
	学区別	
三雲	36件	63%
石部	15件	75%
石部南	18件	62%
岩根	12件	46%
菩提寺	25件	61%
下田	14件	44%
水戸	19件	66%

②地域防災に対して

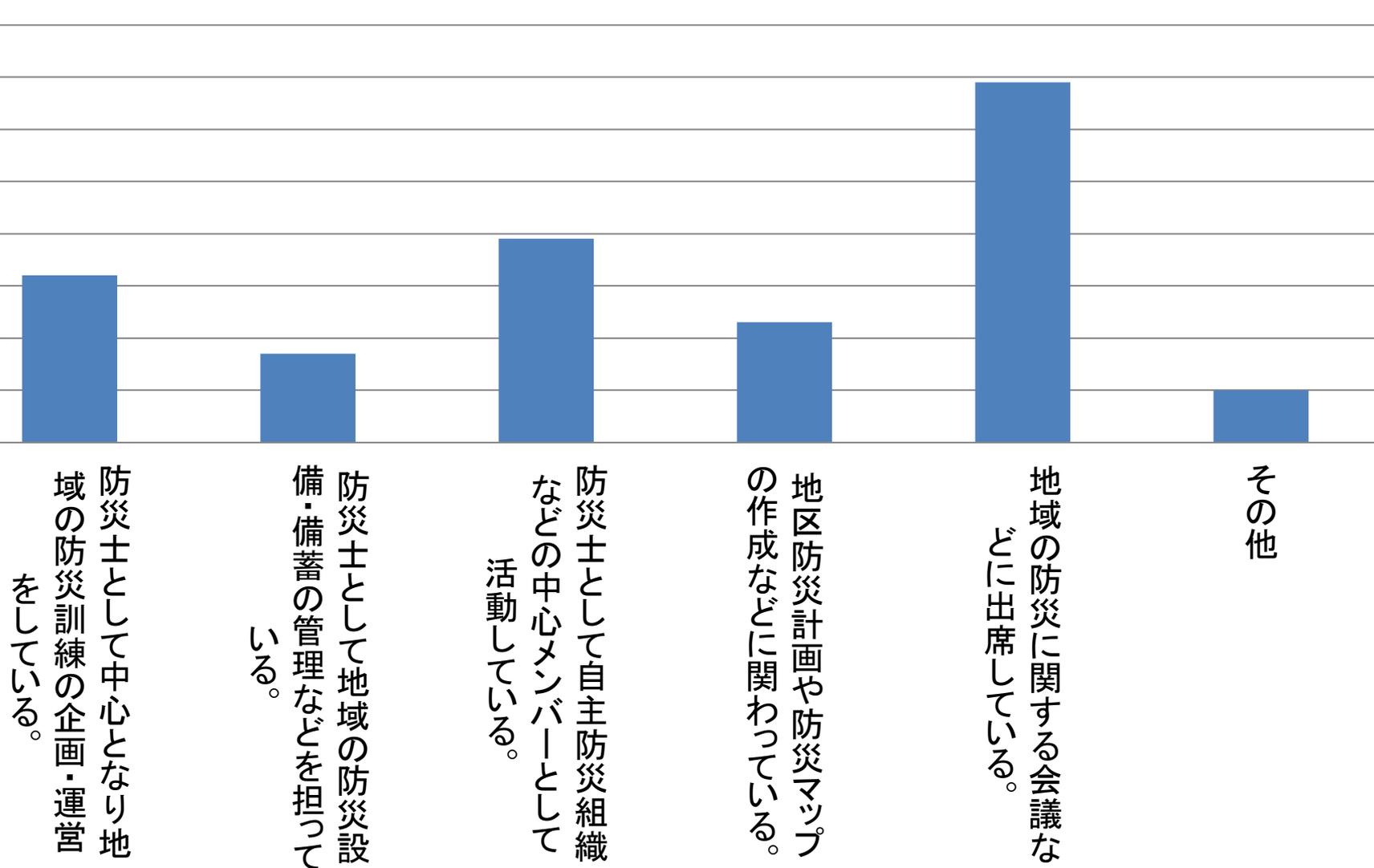
興味・関心がありますか。



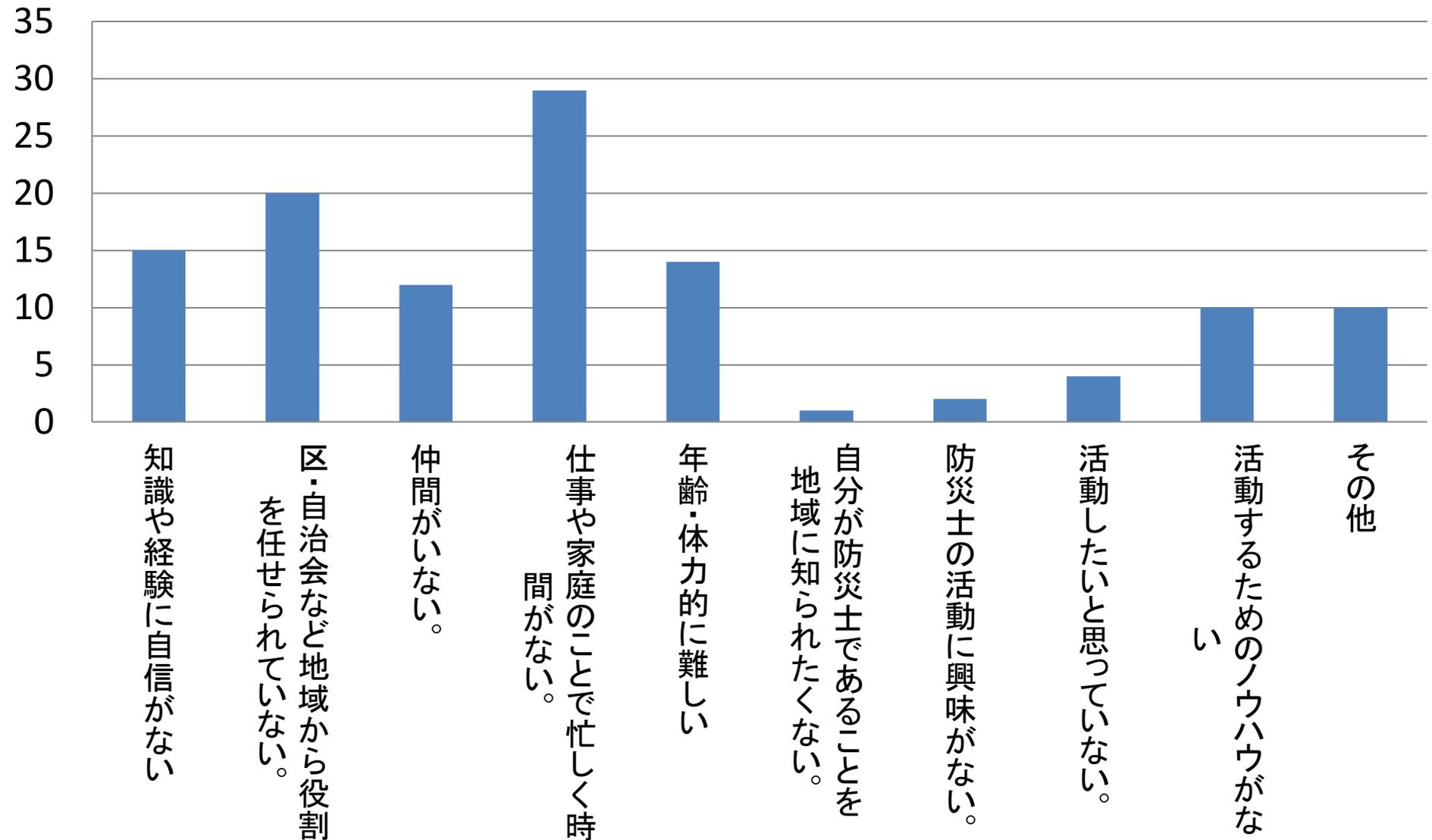
③直近1年間で防災士として区・自治会など
において何らかの活動を行っていますか。



④(③で「活動している」と回答した方のみ回答してください。)区・自治会ではどのような活動を行っていますか。



⑤(③で「活動していない」と回答した方のみ回答してください。)防災士として活動していない、出来ない理由を教えてください。



⑥あなたが防災士を続けている理由を教えてください。

- ・しょうがなしに続けている。
- ・まだ一年生ですので、これから地域貢献できればと思います。
- ・地域防災活動が重要だから。
- ・防災士の資格をとってしまったので、自治会の役への義理
- ・自分も周りも助けたい。
- ・特になし
- ・地域で推薦されたから
- ・辞める意味がないから
- ・やめるタイミングが無いため。
- ・自治会本部役員の為
- ・"防災士資格は自分のためではなく、地域の安全性向上と万一の際に人的被害を最小限に抑えるために取得したものです。期限付きではないのでしょうか。"
- ・自助・近助・共助・公助
- ・人の為になることに理由は要らないと思う
- ・合格しただけで続けている自覚なし
- ・区からの依頼があるため。
- ・共助の考えの普及
- ・必要と思うから
- ・地域内に宮川、村井川等の河川があり今年度7/19に床下浸水等の被害があり有事の為
- ・辞める方法を教えて下さい。
- ・資格を持っているから、将来的にも何らかの役に立つと考えているから
- ・職場で役立つため
- ・無防備に近い状況で自分とこは大丈夫感に満ちている？
- ・地域で何かお役に立てればと思っています。
- ・興味、関心があり、地域防災のために役立ちたい。
- ・防災に興味関心があるから
- ・南海トラフ地震に備え、被害者を出さないため
- ・自分自身の防災知識のアップデートのため
- ・誰かや何かの役にたてばと思っている
- ・災害時に役立てば、と思っています。
- ・地域のことを知るため
- ・本音は有事の際に家族や自分自身が助かりたい

⑥あなたが防災士を続けている理由を教えてください。

- ・いざという時には役に立ちたいから
- ・災害ボランティア運営隊
- ・防災士の資格を持って区の役員もしているため
- ・大災害時地域の人の被害を可能な限り小さくする為に。
- ・自分に出来ることは1つでもあればと思っている
- ・スキルアップ
- ・仕方なし
- ・なんと無く
- ・有事の際の備えとして出来ることはやりたいから。
- ・家族を守るため、また少しでも地域に貢献できることがあれば防災関連かなと
- ・地域防災組織への連携、情報共有のため
- ・防災士会発足時入会も以後何もしておらずずると今迄きている。
- ・地域を守ることは、すなわち、自分の家庭を守ることと同義だから
- ・資格を取得しているから。
- ・福祉避難所として、受講の機会をもらい防災士という役割を活かしたいと思ったから。
- ・災害時に地域で犠牲者を出さないため
- ・本来、防災は身近な課題であるため
- ・区の中で何らかの手助けになればとの思いがあるため
- ・区内の人数が少ない
- ・災害が起きた時に地域力になりたいから。
- ・災害等が発生した時に地域の方々のお役に立ちたい。
- ・自分達の身は自分達守る必要があるから。
- ・災害(特に、大震災)は必ず起こると注意喚起がなされているのに、住民の意識が高まっていないため。
- ・自治会で防災活動に2023年度より区長を中心に今まで以上の力を入れた活動が進められ防災士も今年度二人増えチームで何等かのスキルアップが出来ればと思います、その一員として頑張りたい。
- ・有事の際に手伝いたい
- ・ひつようである
- ・辞めさせてもらえない
- ・誰かがやらないと駄目だから
- ・辞める理由がないから
- ・"何か自分に出来る事はないかと思って(身体的に無理の効く範囲で)"
- ・防災(災害)に対しての知識を得たいから

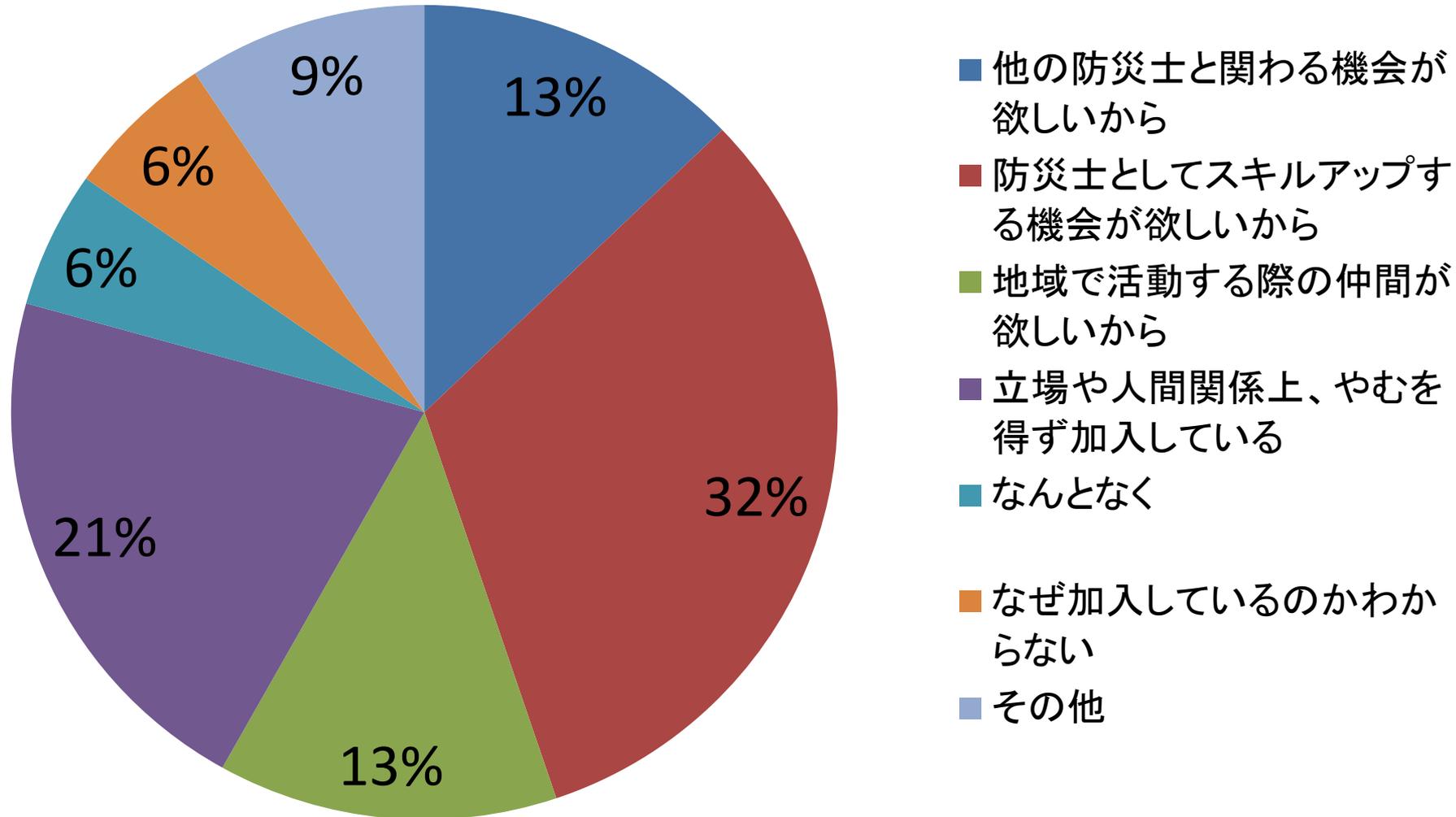
⑥あなたが防災士を続けている理由を教えてください。

- ・自分や家族の安全、安心な生活のためと地域の人達との防災についての何らかの関わりを持つため。
- ・地域のために役立つことはないかと考えてるから
- ・防災士の資格は取ったが、健康面・体力面で自信がなく、やめたいと思っている
- ・地域の方たちとの繋がりを保ちやすいかと思ひ。
- ・いざというときに役立てたいとは考えている
- ・市の費用で防災士になったから
- ・地域の役員であり、この土地に住んでいる
- ・防災士の資格を取っており、地域の人も自分が防災士であることを知っているため
- ・災害等に関する情報の量が多くなると思うから
- ・災害が発生した際、自分の身を守り、家族を守りたいから
- ・小さいときに近所で火災があり、死傷者も出ました。その時の衝撃は今でも忘れられない。
- ・本業とリンク数ことが多いため
- ・防災士として知りえたこと、自主的に身につけた防災の知識、技能を地域住民に広めたい、貢献したい
- ・区役員が地域防災計画に関心を寄せてくる日を待つ
- ・自分が実際に老いた時に分かる状況を地域防災事業に伝えるため
- ・地域を守ると共に、自分自身のスキルを身につけるチャンスが多いと感じている
- ・地域の安全を預かる区長として、防災に関する情報、知識、ノウハウを生かしていきたい
- ・近年災害が多発している。被害を少しでも少なくするための活動をしたい
- ・"地域の中で継続的に防災をやる人間は必要だと思う地区で集まって何かをやるのは楽しい。楽しくないと続かない。但し負担は相当に感じている。"
- ・立場や人間関係
- ・災害時に行動できるように知識を深め、人脈を形成している
- ・地域防災は大切なことである
- ・災害時の対応や防災の取り組みに関心があるから
- ・人の役に立つため
- ・災害時に地域及び湖南市の役に立ちたいと思っている。
- ・退任させてもらえないため
- ・地区の助けになればいいと思っている。
- ・区の名簿に入っているから
- ・いざと言う時の為
- ・防災士として必要とされている。
- ・微力ながらの使命感

⑥あなたが防災士を続けている理由を教えてください。

- ・家族を含む地域の安全のため
- ・後継者が育っていない、居ないから。
- ・非常の時の知識と地域との繋がり
- ・非常事態時の地域貢献
- ・防災士をやめる手続きがないので続けざるを得ない。
- ・地域においても、自身においても必要なため
- ・災害に対応できる地域をつくっていく必要があると思うから
- ・惰性で。
- ・防災に関心があるから
- ・地域でお役に立てたらいいと思っている
- ・地域の防災倉庫の維持管理を継続して活動しているから。
- ・防災は重要、永遠の課題であるため。
- ・何かの時に役に立つかなあとって。
- ・区では、他に3人しかいないため持ち回りしている。
- ・取った以上はと思います
- ・防災士が少ないので
- ・地域の防災活動にかかわっているの
- ・災害が発生した時、以前に教育を受けた身分であるため、何かができると思う
- ・自治会等役員会に属し、自主防災会でも本部役員である。
- ・自ら区長に頼み防災士を受講し防災士になったので、地域に還元したいと思い、又、被災者、地に少しでも協力する事が出来ればと思っています。
- ・防災士としてスキルアップする機会が欲しいから。
- ・今後は体力的に無理
- ・実家が西宮市で、阪神大震災時より自分の出来ることを日々思う中で災害ボランティアに参加させていただきながら、いろいろな知識を得て少しでも手伝えればと。
- ・"資格は取りましたが、やめることは出来るのですか。現在、自分の都合と家族の事情で連絡会の活動に参加していません。今のままでは、他の方にご迷惑になりますので 防災士の資格を返納したいのですが。電話を頂きたいです。"
- ・必要と思うから、活動の目的がはっきりしているから。
- ・後継の防災士が出来るまで
- ・地区で任命されている為
- ・次の防災士の方がいれば代わっていただきたい
- ・資格を取得しているから辞めようがない。

⑦あなたが防災士連絡会に加入している理由を教えてください。



⑧あなたが防災士連絡会に望むことを教えてください。

- ・幹事の負担の軽減
- ・若者や女性の防災への参加、育成
- ・区の防災施策への支援
- ・防災士間の交友拡大
- ・防災士個人のスキルアップ施策
- ・各区の防災チームへの助言
- ・他区の活動状況の提供
- ・地域住民への防災啓発活動
- ・区の仲間の顔も知る機会がない。どうすれば?
- ・職場に防災士の研修参加の通知を出し、参加の要望を出して欲しい
- ・実践的な体験のできる研修
- ・連絡会の活性化
- ・市の予算での非常時持ち出し袋の支給要請
- ・積極的な情報発信
- ・市、消防、自治体の連携
- ・強制加入の廃止、退会出来るように
- ・気軽に参加できる活動
- ・防災士を増やす施策
- ・各会員と行政区の連携で災害時や訓練時に防災士として活動がやり易いようにする事の手伝い。
- ・オンライン講座の開催
- ・過去の災害事例とその対応の紹介
- ・活動の継続
- ・防災活動が活発でない区への支援
- ・防災士が活躍できる場の提供
- ・避難所運営マニュアル作成の参考になる講習会開催
- ・防災士の役割を明確化
- ・規模の縮小、したい人がする仕組みの確立、廃止も含めた存在意義の再検討
- ・学区ごとの交流

⑨あなたが防災士として地域で実施したいことがあれば教えてください。

- ・各区の活動との比較。
- ・救急救命、処置全般。
- ・防災研修会の講師
- ・具体的な防災訓練活動。
- ・自助、共助意識の浸透。要介助者に関する個人情報取扱い方法の整理と制度化。
- ・まず、地域住民と現場で防災マップを確認し、防災意識をUPしたい
- ・(子供含め)楽しみながら防災について学べるイベント
- ・地域全体の避難訓練
- ・かまどベンチなどを使った防災食を作って実践したい。
- ・防災活動に対する地域住民の意識向上が無ければ、防災士として活動したくないのが本音
- ・一人暮らし、高齢者のできる事から知っておくといいい事など、基本的なことを考えたい
- ・自治区、市、県、国の連携を解りやすく説明して欲しい。
- ・防災チームの若返り。
- ・非常時持ち出し袋を区民の皆さんに区費で支給できると良いと思っておりますが難しいので市費でお願いしたい
- ・災害ボランティア運営隊と交流、協力体制の拡充
- ・防災訓練の手助け。
- ・小集団(区毎)での避難訓練を年に複数回やって取るべき行動を迷う事なく出来る様にすべきと考える。
- ・若い人(小学生や中学生)と一緒に勉強していきたい。日中に災害に見舞われた時には必ず力が必要になるから。
- ・すでに参加してありますが自主防災組織主体のイベントなどへの協力、また今後講習など地域に寄り添う内容で行えたら良いかなと
- ・地区防災計画の策定、防災訓練

⑨あなたが防災士として地域で実施したいことがあれば教えてください。

- ・地区の防災意識の向上のための資料作成
- ・子供達を巻き込んでの炊き出し体験会
- ・高齢者向けの避難訓練
- ・組(一部の人)で消火栓の使用方法を指導する
- ・自分が先頭になってやってきたので今更と思う反面、防災に取り組み姿勢が基本の繰り返しであることを認識して取り組んで欲しい
- ・"春・秋の一斉草刈に合わせた全住民参加の消火栓や消火器取扱い等の継続AED体験学習や普通救命講習の継続市発信の防災マップを流用し、「わがまち歩き」で実情を知る小学生、中学生を巻き込んだ防災教育"
- ・湖南省は比較的災害の少ない地位と感じているので、特に地震に対する知見を広める様にして欲しい
- ・防災訓練の際、消火器の使い方の指導(現在実施している)
- ・地区計画は出来ているが、果たして災害時に役に立つのか、部分的にでも検証したい
- ・自治会員に防災意識の定着化と各家庭での減災対策の推進
- ・現在の活動の継続
- ・防災キャンプ
- ・地域の見守りおよび災害時の安否確認の方法の確立
- ・地域に防災意識が根付くような活動。
- ・危険箇所の点検
- ・"地域の防災士を含めた会が、発足しましたが、まだ、会合が数回、何かの取り組みや、実際の動きはなし。今後、会の中で、地域性も含め考えてみたいと思っています。"
- ・避難場所でのトイレの確保の問題・場所・困り等の設営
- ・男女別に出来る訓練、男性にして欲しい事、女性にしてもらいたい事等を分けて訓練する。
- ・"協力体制の実現マンションの特性か、近所付き合いをしたくない人が多いと聞いています。何をしても参加率が悪い状態です。"
- ・各家庭での防災用品、食料、水等の備蓄の進めPR(自助出来るための情報提供とPR)
- ・防災グッズを購入することができる防災マルシェ

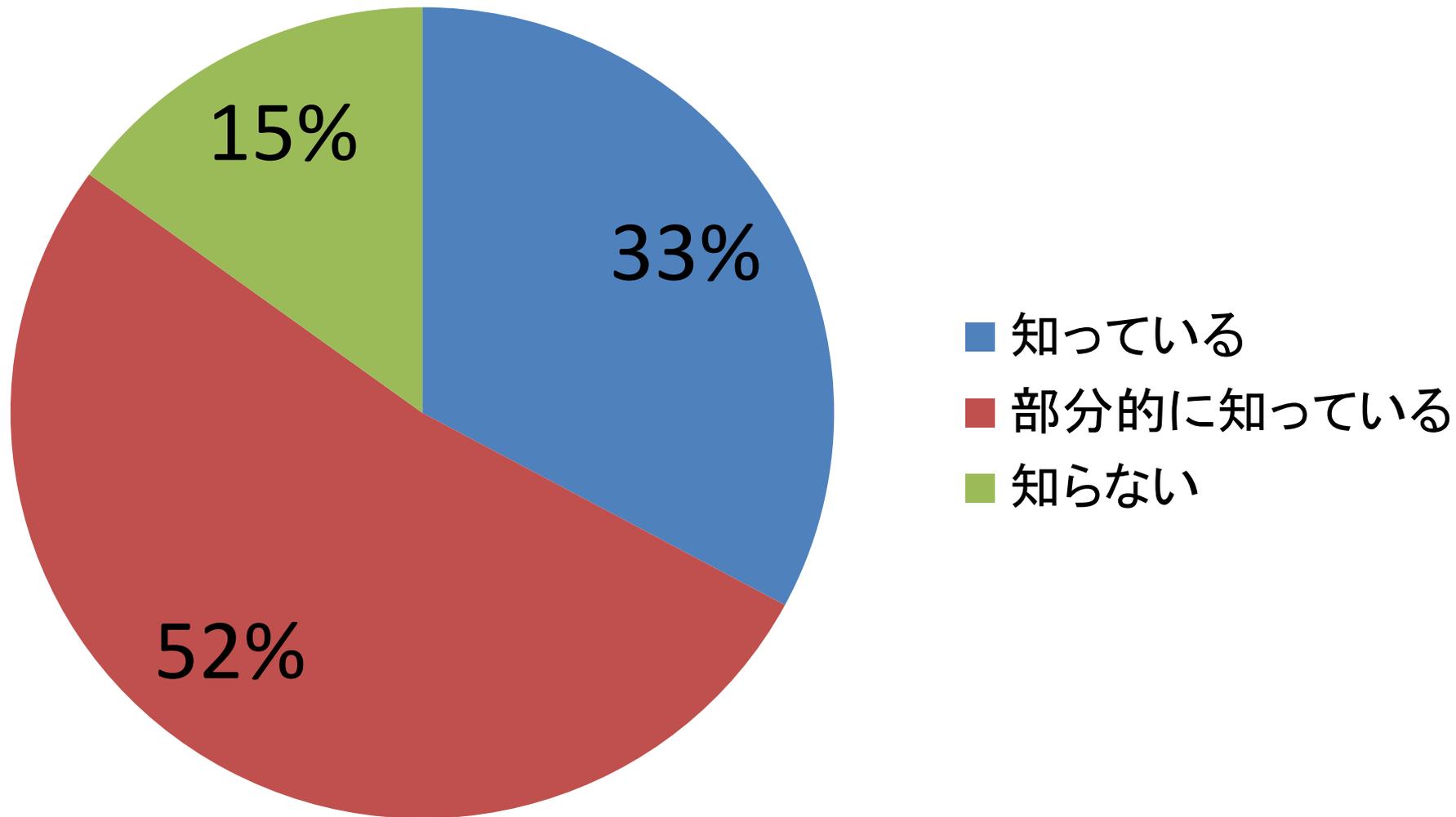
⑩(⑨で記入された方のみ回答してください。)それを実施するにあたって防災士連絡会にしてほしいことがあれば教えてください。

- ・講師養成や講演材料の提供
- ・具体的な研修会...
- ・他の地域の活動事例を参考にしたいので資料が欲しい。
- ・若い世代や女性に参加してもらうためのアドバイス
- ・訓練時の協力
- ・情報の提供
- ・"地域住民に防災活動に関するアンケート調査
(①防災活動をどう思っているのか、②訓練を企画した場合、参加する意思はあるのか、
③万一の場合、住民同士で共助する意識は...等)"
- ・やり方、仲間、のご教示を
- ・地域に入っていたいただき、訓練までの指導をしていただきたい。
- ・特定の区に所属していないので応援要員等として呼んでいただければと思う。
- ・研修を受けやすくしてほしい
- ・まち協会長や区長、自治会長に若手の防災士を増やすことの意義を解くこと。そのための活動が重要。
- ・自治会単位では難しい活動の市への応援要請
- ・全国の活動事例の紹介
- ・交流会の開催
- ・災害に強い町づくりのリーダーは危機管理で先頭に立つて推進してほしい。
国他県の情報に接しているので。
- ・小学校区単位(まち協)での幹事選出することで、もっとまとまりであったり、
横との繋がりも増えるのではないのでしょうか。
- ・行政区との防災士との連携強化
- ・避難行動の案づくり(具体的なもの)

⑩(⑨で記入された方のみ回答してください。)それを実施するにあたって防災士連絡会にしてほしいことがあれば教えてください。

- ・成功例、失敗例を紹介し、方向性を共に模索して欲しい
- ・消火器や消火栓操作法等の協議会を年1回開催することで、グループ単位の練習量が多くなり、自信につながると考えます
- ・"43区、地勢も違いますから各区に応じた必要性や実現可能性を検討し、まずは各区の目標を立て、その区の区長、自治会長を巻き込んで方針を立てる。その取り組み事例を連絡会でPRする。"
- ・ハンディのある人、女性、年寄り、子供を災害時にどう保護していけば良いか、特に学んでいきたい
- ・"避難訓練の具体的な流れ、または各区の事例、テンプレートのようなものをHPにアップしてほしい。炊き出し訓練のレシピや準備するもののリスト等防災に積極的でない区でも取り組みやすい、ハードルの低めの訓練が良いと思う"
- ・各家庭で出来る防災対策及び減災対策のグッズや実施例のPR紙(チラシ)の全戸配布を検討
- ・安否確認の具体的な手順の紹介。例えば10軒以下のグループを作成し、定期的に訓練等。
- ・"避難所運営などの出前講座"
- ・ハザードマップの精査
- ・まだ、手探り状態のため、お力添えをお願いしたい際には、よろしく申し上げます。
- ・"避難所が開設された時、ライフライン寸断された時、食料配給はもちろんですが、トイレの確保も必要であり、不備のない様を整えておく。高齢者、女子用、子供用、他。当地区では、ふるさと防災で簡易トイレ(使い捨てのレジャートイレパック)を備えました。"
- ・"面白い情報や、アイデアの提供各地域での活動状況の情報提供"

⑪今年度防災士連絡会が実施している(または実施予定の)事業内容を知っていますか。



⑫防災士連絡会に対して意見・要望等ありましたら ご自由にご記入ください。

- ・あくまでボランティアです。会合が多過ぎ
- ・区防災士が地域で活動するための支援、組織としては、現在の幹事をまち協に組織付け、市全体としては各まち協から2名程度で構成するような組織改変。
- ・良くやっておられると思っています。
- ・防災士だけでなく市民全体にいざ有事が行った時の行動周知徹底
- ・真剣に防災活動に取り組んで頂き、感謝しています。
- ・最初の頃よりもグングン内容が充実して来て嬉しいです。それを地域に活かす方法は？計画的に進める方法などの考える場と時間の設定方法を教えて下さいませんか。
- ・情報周知願いたいです。
- ・"質問⑥の防災士を続けるの意味がよく分からない、連絡会に所属続けているの意味？防災士を辞めることは可能？"
- ・頑張ってください。
- ・"仕事等でなかなか参加できずにすみません。参加できるときは参加させていただきますのでよろしくお願いいたします。"
- ・誰もがやりたくない役割りだと思いたしますが頑張ってください
- ・大変だと思いたしますが頑張ってください。
- ・同じ自治区で女性がいれば、一緒に参加したり出来るかなあと思うのですが。仕事が忙しく参加出来てないので、どんどん参加しづらい雰囲気もあります。
- ・防災士以外でも誰もが参加しやすい事業を計画してほしい
- ・現状の活動計画を順次連絡してもらい、興味のある研修や講習会に参加出来ればいいと考えてます。
- ・人にもよると思うが、高齢者の防災士に頼らない組織を作ってください
- ・具体的な目標を立てて活動をして欲しい
- ・各地区の防災士の横のつながり(情報交換、スキルアップを通して)強くなれば良いと思いたします
- ・連絡会として積極的に活動されていると思う"

⑫防災士連絡会に対して意見・要望等ありましたら ご自由にご記入ください。

- ・ご苦勞様です。頑張ってください。
- ・市の協力やネット検索で防災士の活動事例を抽出し、湖南省で取り組める可能性があるもの、住民が参加できるもの、会員のやる気が出る取り組みがあるはず。
- ・研修会等はリモートでなくリアルがありがたいです。
- ・大きい事や遠い話より身近な防災についての各人が出来ること、準備することなどの事例集の作成
- ・防災士資格取得者や防災士連絡会所属者と自治会活動の中での活躍推進のために積極的にかかわる役割を果たしてもらいたい(パイプ役)
- ・何の為の防災士会かわからない、防災士会のみで行事を行っている様に思え、地域も関心もなく、協力もない。幹事の参加も少なく、組織として成り立っていない。
- ・"防災士の役割意識を高める取り組み年齢の若い人を中心に据える"
- ・まずは地域住民へ自助のアピール、推進。
- ・"幹事、役員の皆様、ご自身の地域での活動もある中、防災士連絡会にご尽力頂き、ありがとうございます。"
- ・"いつも色々ご連絡ありがとうございます。災害時に消防団やふるさと防災がバラバラに動く今の状態では防災士連絡会があったところで意味がないような気がしています。"
- ・地域別の連絡会も必要かと思う
- ・被災地支援に連絡会から団体として参加できるようにしてもらいたい
- ・私の場合は現状維持で
- ・"2年周期で各自治会より幹事を出すように決められていますが、防災士の資格を持つ人が少ない自治会では負担が大きいと考えます。一考願えますでしょうか。"
- ・"消防団を退団された若い方々に防災士を滋賀県は全国でも自然災害が少ないところで、特に湖南省にいたっては、いまだこれといった大きな災害がなく来ましたので、こんなに住みよいところはないねと、昔から言い伝えられてきましたので、防災に対する住民の皆さんの意識が低く、防災に対する岸城の改革をし、区で取り組む"
- ・"形骸化しており、多くの人の時間と金を有効に活用できているとは言えないと感じる。発足当初のニーズや人材が今もあるとは思えないので、本当に必要かも含め見直しが必要だと思う。"